

令和8年3月17日

## 株式会社石飛製作所の「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」<sup>(注)</sup>を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社石飛製作所（徳島県板野郡、代表取締役：石飛 博樹）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

### 記

#### 1. 企業概要

企業名	株式会社石飛製作所
所在地	徳島県板野郡松茂町満穂字満穂開拓 115-2
代表者	代表取締役 石飛 博樹
業種	金属製品製造業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

#### (注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>





# 株式会社石飛製作所 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2026年3月17日  
株式会社石飛製作所  
代表取締役 石飛 博樹

## SDGsの達成に向けた取組

### ◆ 環境に配慮した企業活動の実践

環境と人との調和を重視したものづくりを推進し、持続可能な社会づくりの輪を広げていきます。

#### 【主な取組】

- ・中和処理の必要がない電解液の活用による水質汚染の抑制
- ・人体・環境負荷を低減した溶接焼き取り技術の開発
- ・六価クロムの発生抑制に配慮した作業方法を採用
- ・フッ酸フリー製品の独自開発



### ◆ 安全で高品質な施工の徹底

「+αの感動を届ける」をモットーに確かな技術と誠実な対応、そして時代の変化に応えながら、信頼される企業を目指し、持続可能な社会の実現に貢献します。

#### 【主な取組】

- ・自社製品に限らず、あらゆる機械・設備の保守メンテナンスを行い、生産ラインの安定稼働に貢献
- ・配管・溶接工事およびメンテナンス作業において、部品ひとつひとつを丁寧に確認し、事故の未然防止と安全な作業環境の確保
- ・修理やメンテナンス、カスタムまで万全なフォロー体制を確立



### ◆ 事業活動を通じたサステナブルな社会の実現

経験と知識を融合させ、細部まで妥協しない精緻な思考により、安全性・品質・効率の向上を追求します。

#### 【主な取組】

- ・配管・溶接・製缶・設備制作における熟練技術を日々の現場作業やOJTを通じて次世代へ承継
- ・部品確認の徹底と現場対応による生産・製造ラインの効率維持・長寿命化
- ・自社製品「スバルクリーン」を用いた不動態化処理による製品の長寿命化



### ◆ 働きやすさを重視した職場環境づくり

従業員の健康を大切に、安心して働き続けられる職場環境づくりを推進します。

#### 【主な取組】

- ・一品一様のものづくりによる働きがいの創出
- ・配管や溶接関連の資格をはじめ、資格取得補助制度を完備
- ・休暇取得促進と残業抑制による健康的な職場環境づくり



### SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

